

# ひばり



令和 6 年 2 月 8 日  
府中市立住吉小学校  
校長 木下 和紀

早いもので、2024 年もあっという間に 1 か月が過ぎ、時の流れの早さに驚いています。最近の「ひばり」教室では、子供同士のよいかかわりがたくさん見られるようになりました。授業中のかかわりだけでなく、休み時間に自然に生まれた遊びで、わいわいと楽しむ様子を見てみると、こちらまでほっこりしてきます。今までの指導が積み重なってきていることを感じています。今年度も残り 2 か月を切りました。4 月には学年が上がることを意識させながら、指導をしていこうと思います。

## ☆ 2・3月の予定 ☆

《通室変更》	2月15日(木)	月曜グループ振替指導日 木曜日グループの指導はなし
《相談日》	2月27日(火)	指導なし
	2月28日(水)	指導なし
《指導終了日》	3月14日(木)	
《保護者会》	3月18日(月)	住吉小 9:30~ ランチルーム
	3月19日(火)	矢崎小 9:30~ 家庭科室
	3月21日(木)	南町小 9:30~ 家庭科室



## ☆ 2・3月の学習予定 ☆

	基礎的指導内容	発展的指導内容
小集団学習	<b>【発達段階を追った指導】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>協力、相談、他者意識 「協力ハンドベル」「協力絵」「協力折り紙」「協力クレーンゲーム」</li><li>相談、折り合い 「アンコールゲーム」</li><li>運動 「だるまさんが運んだ」</li><li>自己の振り返り 「1年間のまとめ」</li></ul> <b>【即応的な指導】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>変化する状況の理解 「どんなことがかわるかな」</li></ul>	<b>【発達段階を追った指導】【即応的な指導】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>他者意識、臨機応変な言動 日直のスピーチ「サイコロトーク」「S1グランプリ」</li><li>思いを伝える、相談、折り合い、見通しをもった言動 「島渡り」「川渡り」</li><li>自己理解、他者理解、協力 「アンコールゲーム」「協力お楽しみ学習会」「学習発表会」</li><li>自己の振り返り、発表の仕方 「1年間のまとめ」</li></ul>
個別学習	個に応じた指導	個に応じた指導

※この中から児童の実態に合わせて活動を選んで学習します。



## ☆ 1月の指導より ☆

### ☆協力☆

3学期の「ひばり」は1年間の集大成、「協力」をテーマに取り組んでいます。「協力」とは、「みんなと一緒にやる」「自分の思っていることを伝える」「相手の話を聞く（相手のことを考える）」「相手を助ける、相手に助けてもらう」と教えています。実際には何が「協力」なのかは、活動の中で、「静かに待ってあげるのも協力だよ。」「相談してやったら、うまくいったね。」「今、譲れると協力だよ。」など声掛けをして気付かせています。「協力福笑い」「協力クレーンゲーム」「協力たまごマラカス」「川渡り」「島渡り」…いろいろな活動で、一緒にやったらうまくいった、楽しかったという感覚を味わわせて、協力の良さを教えています。



### ☆フリートーク☆

冬休みのことを2人もしくは3人で話しました。相手を見る、うなずく・あいづちを打つ、急に話を変えないなどコツを確認してから始めました。「フリートークは苦手。」と、話す内容や相手への返事に困っている子もいましたが、相手の話に合わせてあいづちを打ったり、「私はこうだったけど、〇〇さんはどう？」と質問をしたりしていました。話が盛り上がり「もう少し時間が欲しい。」となるグループがたくさんありました。雑談ができる人と話すのが楽しくなります。将来に役立つためのスキルとして教えています。



### ☆ペア学習☆

児童の実態に合わせて個別学習時に子供二人と教員一人のペア学習を行いました。教員含め1年間一緒に小集団学習を積み重ねてきた仲なので、緊張する子は少なく、かかわって行う学習を楽しむ姿が多く見られました。今まで習ってきたあったか言葉や相談の仕方などを使ってかかわりあうことができ、「楽しかった。またやりたい。」「別の子ともやってみたい。」と前向きな言葉で学習を終える子が多かったです。また、ペア学習の時間を利用して児童の実態把握として、在籍学級の様子を教員が見に行くことができました。すべての教員が在籍学級での様子を見に行けるようにしています。

